

空からつなぐ地域の未来 ～ ドローンによる地域活性化プロジェクト (SORA WORKS) ～



研究キーワード：ドローン、環境保全（マイクロプラスチックごみ対策）、地域の魅力発信

国際学部 国際学科

教授 山口 光明 YAMAGUCHI, Mitsuaki

研究シーズの概要

ドローンによる地域活性化プロジェクト「SORA WORKS」では、空撮映像と360°カメラ映像を活用し、Google ストリートビューに投稿をすることで、瀬戸内地域の魅力（周防大島、倉橋島、江田島）を発信。海岸清掃や環境調査も行い、観光と自然が共生する持続可能な地域づくりを目指しています。

研究シーズの詳細

◆実践例①

ドローンによる海岸のごみ調査とマイクロプラスチック対策

ドローンを用いて空撮を行うプロジェクトの中で、美しい海岸（周防大島 片添ヶ浜）に流れ着くプラスチックゴミの調査および除去を、地域の周防大島観光協会と地元の観光産業の方々（マリッサリゾートホテルなど）と連携して取り組んでいます。



図1 片添ヶ浜（周防大島町）でのビーチ清掃

◆実践例②

魅力的なエリアのドローン空撮と魅力の発信

周防大島の真宮島や片添ヶ浜などの美しい場所をドローン空撮し、自然や歴史、文化を伝える2分間の映像作品を9チームで制作しました。

これらの作品は、周防大島観光協会やマリッサリゾートに観光PR用として提供しています。

2025年は新しく360°カメラとFPVドローンカメラによる地域の魅力発信に挑戦します。



図2 SORA WORKS Street View Project のロゴ

想定される用途・応用例

- ◆ ドローンによる海岸のごみ調査とマイクロプラスチック対策（実践例：山口県周防大島町）
- ◆ 魅力的なエリアのドローン空撮と地域の魅力発信（実践例：呉市倉橋町、山口県周防大島町）
- ◆ 360°カメラとFPVドローンカメラによる観光資源のアピール

セールスポイント

SORA WORKS では、海に囲まれ、自然豊かな瀬戸の島々で以下の2つを軸に取り組んでいます。

- ① 島を訪れる人の流れを促進すること
- ② 海辺で快適に暮らせる空間を整備すること

これにより、瀬戸内の島々に賑わいを生み出すことを目的としています。また、ドローンによる「鳥の目線」で発見した地域の魅力を、新たな価値として地域の活性化に活かすべく、活動を展開しています（マツダ財団市民活動支援事業、広島広域都市圏地域貢献人材育成事業にそれぞれ2回採択）。

問い合わせ先：広島市立大学 地域共創センター

TEL:082-830-1764 FAX:082-830-1555

E-mail:ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
（情報科学部棟別館1F）